

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月26日

計画の名称	鈴鹿市における生活環境の向上（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鈴鹿市												
計画の目標	下水道整備をすることにより、自然環境を保全するとともに、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,354	A	4,354	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)
1	下水道処理人口普及率を56.4%（H30）から62.1%（R4）に増加させる。 下水道処理人口普及率 = 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	56%	%	62%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	鈴鹿北部処理分区(未普及解消)	面整備 A=39.27ha	鈴鹿市						787	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
	A07-002	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	鈴鹿西部処理分区(未普及解消)	面整備 A=12.55ha	鈴鹿市						376	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
	A07-003	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	鈴鹿西部処理分区(西部汚水幹線)(未普及解消)	汚水管 =250~300mm L=451.8m	鈴鹿市						214	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
A07-004	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	鈴鹿南部処理分区(未普及解消)	面整備 A=27.07ha	鈴鹿市						587	1.8	-	
	1人当たりの整備費60万円以下																		
A07-005	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	鈴鹿南部処理分区(稲生汚水幹線ほか)(未普及解消)	汚水管 =300~400mm L=1668.9m	鈴鹿市						725	1.8	-	
	1人当たりの整備費60万円以下																		
A07-006	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	玉垣処理分区(未普及解消)	面整備 A=29.82ha	鈴鹿市						471	1.8	-	
	1人当たりの整備費60万円以下																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	野町処理分区(野町汚水幹線)(未普及解消)	汚水管 =250mm L=94.8m	鈴鹿市						44	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
A07-008	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	野町処理分区(未普及解消)	面整備 A=30.79ha	鈴鹿市							569	1.8	-
	1人当たりの整備費60万円以下																		
A07-009	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	若松処理分区(未普及解消)	面整備 A=2.91ha	鈴鹿市							6	1.8	-
	1人当たりの整備費60万円以下																		
A07-010	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	旭ヶ丘処理分区(未普及解消)	面整備 A=9.34ha	鈴鹿市							194	1.8	-
	1人当たりの整備費60万円以下																		
A07-011	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	小田処理分区(未普及解消)	面整備 A=8.67ha	鈴鹿市							74	1.8	-
	1人当たりの整備費60万円以下																		
A07-012	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	小田処理分区(小田汚水幹線)(未普及解消)	汚水管 =200~250mm L=403m	鈴鹿市							43	1.8	-
	1人当たりの整備費60万円以下																		
1人当たりの整備費60万円以下																			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	一ノ宮処理分区(未普及解消)	面整備 A=1.93ha	鈴鹿市						19	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
	A07-014	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ場	新設	南部汚水中継ポンプ場ポンプ増設工事(未普及解消)	ポンプ1基(250×7.8m ³ /min), 圧送管 300 L=150.0m	鈴鹿市						193	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
	A07-015	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠(汚水)	新設	鈴鹿北部処理分区(牧田汚水幹線ほか)(未普及解消)	汚水管 =150~200mm L=710m	鈴鹿市						52	1.8	-
		1人当たりの整備費60万円以下																	
											小計						4,354		
											合計						4,354		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

有識者を含む第三者から事後評価についての意見を聴取した。

事後評価の実施時期

令和5年度

公表の方法

鈴鹿市上下水道局のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

人口集中地域を重点的に整備したことにより計画通り目標値を達成することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

令和8年度末の10年概成に向けて、引き続き社会資本整備総合交付金を活用し、未普及対策を行っていく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率62%	
	最終目標値	62%
	最終実績値	62%
		人口密集地域を重点的に整備をしたことにより計画通り目標値を達成することができた。

図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	鈴鹿市における生活環境の向上（重点計画）		
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	交付対象	三重県鈴鹿市

